

# 一目でわかるコマツ

## 事業

### 設立



1921年  
5月13日

創業者・竹内明太郎により、石川県小松市に地域経済振興のため設立されました。

## グローバル

### 海外への輸出開始



1955年

アルゼンチン向け建設機械輸出を皮切りに、1964年インドに初の海外駐在員事務所開設、1975年ブラジルで海外生産開始と、早くから事業のグローバル化を進めました。

## イノベーション

### Komtrax (機械稼働管理システム) 登録台数



約 **77** 万台  
(2024年6月末現在)

2001年に標準搭載されてから、世界中の車両情報を見える化。お客様の車両の効率的な運用をサポートしています。

## サステナビリティ

### 意思決定の優先順位



**SLQDC**

すべてのステークホルダーからの信頼度の総和を最大化するため、コマツはS(安全・健康)、L(法令遵守)、Q(品質)、D(納期)、C(コスト)を意思決定の優先順位にしています。

### 連結売上高



3兆 **8,651** 億円

連結売上高は2001年から3倍以上に成長しました。建設・鉱山機械メーカーでは売上げ規模世界第2位の企業です。

### 海外売上高比率



**91%**<sup>\*1</sup>

伝統市場 46%、戦略市場 54%。<sup>\*2</sup> 世界でバランス良く売上げていることが当社の特徴です。

<sup>\*1</sup> 建設機械・車両事業 <sup>\*2</sup> 伝統市場：日本、北米、欧州  
戦略市場：中南米、CIS、中国、アジア、オセアニア、中近東、アフリカ

### 鉱山向け無人ダンプトラック運行システム (AHS) 累計導入台数



**754** 台  
(2024年6月末現在)

2008年に世界で初めて商用導入されて以降、多くの鉱山の安全性と生産性の向上に貢献しています。

### 製品使用による CO<sub>2</sub> 排出量



**22%** 削減  
(2010年比)

環境負荷低減のため、電動化建機など低炭素製品の開発を積極的に進めています。CO<sub>2</sub> 排出量は2030年までに50%削減、2050年カーボンニュートラルを目標としています。

### グローバル拠点数



**235** 拠点<sup>\*</sup>

生産 67 拠点、販売 78 拠点、パーツ・トレーニング・リマーン 90 拠点を構え、グローバルにビジネスを展開しています。

<sup>\*</sup> 建設機械・車両、産業機械他の合計

### 連結従業員数



**65,738** 人

社員の約7割が日本以外で働いています。多様なバックグラウンドを持つ社員がグローバルチームワークを発揮し、お客様に貢献します。

### 建設現場のデジタル化ソリューション スマートコンストラクション® 累計導入現場数



**40,307** 現場  
(2024年6月末現在)

2015年に業界に先駆けて提供を開始し、労働力不足をはじめとした建設現場のさまざまな課題の解決に役立てられています。

### ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インディシーズ ワールドインデックス<sup>\*</sup>



**18** 年連続選定

経済性、環境、社会的活動の側面から、優れた取り組みを行っている会社として認定されています。

<sup>\*</sup> 米国 S&P グローバル社による SRI (社会的責任投資) 指標